

各モデル地域のこれまでの活動をピックアップ

地域の課題解決に向けて、委員会を立ち上げたモデル地域では、まず課題を抽出するためのアンケートを行います。次に委員会での行動計画(アクションプラン)を策定し、この計画に基づきグループごとに本格的な取り組みを始めています。これまでの活動をご紹介します!

道泉

地域の方がなじみやすいように、呼称を「あったかネットどうせん」とした道泉地域力向上委員会は、「ペットのフン害ポスター」や「一時避難場所掲示板」を作成し、設置しました。この地区では、情報の共有を大切に、広報活動に力を入れています。地域の広報紙をぜひ見てください。先月行われた「赤ちゃんサロン」では、たくさんのママが参加し会場は賑わっていました。今後は、世代そして地域を越えた活動も考えています。



萩山台

「萩山子ども見守り隊」を結成した萩山台地域力向上委員会では、9月1日の始業式の児童登校時に、オレンジベストを着用して、見守り活動を実施しました。活動は今も継続中で、毎週月曜日の登校時に行っています。この地区では、過去に外国人と日本人住民の交流会を実施し、防災や緊急時の連絡方法やゴミの出し方などの説明会も開催しています。



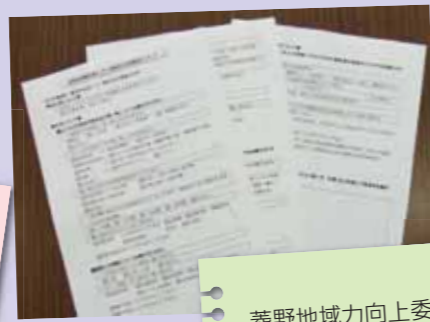
西陵

「あいさつは、近所づきあいのスタートライン」としてあいさつ運動に力を入れている西陵地域力推進会議。西陵小学校の子どもたちが「あいさつ運動啓発ポスター」を作成するなど、地域全体で活動しています。この他、犬のしつけ教室やゴミの調査といった活動も行ったり、さまざまな視点で住み良い環境づくりを目指した活動をしています。



品野台

品野台地域力向上委員会の高齢者グループでは、新設予定の地域交流センターが、地域の交流の拠点となり多くの方が集い、利用していただけることを願い、施設の有効活用や、地域の皆さんの行動などについてアンケートを実施しました(現在集計中)。この結果をもとに、住民ニーズにあった事業を企画していく予定です。



菱野

菱野地域力向上委員会では、行動計画(アクションプラン)を策定したところです。この行動計画に掲げられたスローガンは、8月28日に地域で開催された「ふれあい祭り」で投票を行い「ふれあい、つながり、みんなで育てるいきいき菱野」に決定しました。この地区では、これから本格的な活動がスタートします。



西陵地域交流センター「ふれあいかん」オープン

西陵地域交流センター「ふれあいかん」オープニングイベント



愛称「ふれあいかん」を考案された加藤ゆうりさん



地域交流センターって どんな建物? 公民館との違いってなに?

地域力向上活動の拠点施設!

10月3日にオープンした西陵地域交流センター「ふれあいかん」と来春オープン予定の品野台地域交流センターは、今までの公民館とは何が違うのでしょうか。

地域交流センターは、「地域力向上活動の拠点」となる施設です。これまで公民館で行ってきた生涯学習事業をより充実させるだけでなく、新たな交流を生み出すための「仕掛けづくり」が幅広く展開できるように営利活動もできるようになりました。

この新たな機能を備えた施設では、世代を越えた交流が期待されます。例えば、地元で採れた野菜を売り買いしたり、得意な料理を教室や1日シェフとしてお披露目したり、そこで出会った人生の先輩から子どもたちが学んだり。

これまで培ったあなたの経験や能力を活かして、伝承してみませんか。また、新たな出会い、交流を深めてみませんか。それが実現できる施設が「地域交流センター」です。

地域交流センターは、多くの方が集い、利用していただけるような“地域の交流拠点”として、建物の配置や設備にもこだわっています。地域で活躍している「地域力向上委員会」などの各種団体や個人が、今後さまざまな楽しいイベントを企画していきますのでぜひご参加ください。